

(様式6-2)

研修派遣 精算書

2025年5月16日

三田市議会議長 福田 秀章 様

本会派(私)は、研修派遣(参加)に要した費用の精算結果を下記のとおり報告します。

会派名	市民とともに	代表者	
		議員名	橋本 維文
参加者氏名	橋本 維文、山崎 丈		
研修先	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎2-13-1)		
講演会等 研修名	市町村議会議員研修(3日間コース)		
研修事項	「新人議員のための地方自治の基本」第1回		
日時	2025年5月7日(水)~5月9日(金)		
支払金内訳	科目	支出額	摘要
	参加負担金	3,900	研修費 3,900円
	宿泊料	2,300	研修生活動費
	日当		3,000円×日間
	鉄道賃 (モジュール)	3,760	1,880円×2(往復) (JR 新三田-唐崎間)
	航空賃		
	バス賃	420	210円×2(往復) (神姫バス北摂中央幼稚園前-JR 新三田)
	船賃		
	タクシー		
	その他	165	参加負担金等振込手数料
	合計	10,545	
備考			

※100 km未満の距離における特急利用、タクシー利用の理由は備考欄に記入  
会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名(無会派は記入不要)、議員名を記入の上、押印してください。

(様式6-3)

研修等 報告書

2025年5月16日

三田市議会議長 福田 秀章 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	市民とともに	代表者	
		議員名	橋本 維文
参加者氏名	橋本 維文		
講演会等研修名	市町村議会議員研修 (3日間コース)		
研修事項	「新人議員のための地方自治の基本」第1回		
日 時	2025年5月7日(水) 12時30分～9日(金) 12時15分		
場 所	滋賀県大津市唐崎2-13-1		
所 見 (別紙でも可)	別紙の通り		
添付資料	オリエンテーション資料、各講義概要		

添付書類 (講演会内容のパンフレット等)

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名 (無会派は記入不要)、議員名を記入の上、押印してください。

(別紙)

報告者:市民とともに 橋本 維文

5月7日(水) 第1日目

### 第1講義「地方自治制度の基本」

講師:同志社大学政策学部 教授 野田 遊氏

【講義内容】地方分権や財政等地方自治体の基本、市町村合併や広域連携等この間の地方自治体を取り巻く状況、ガバナンスや広報等自治体運営に際しての事項についての講義

- |         |        |         |         |
|---------|--------|---------|---------|
| 1 地方分権  | 2 財政   | 3 行財政改革 | 4 市町村合併 |
| 5 広域連携  | 6 行政編成 | 7 自治体議会 | 8 自治体組織 |
| 9 ガバナンス | 10 政策  | 11 広報   |         |

#### 【所見】

全体的に各項目の定義から改めて確認するような内容でした。「地方分権」では諸外国との類型的な違い・成り立ちを含めた解説、「財政」では地域・都道府県の財政状況の特徴・傾向について、「広域連携」では実例に基づいた解説・方向性、また「ガバナンス」「広報」という切り口での講義は、新たな知識として有用な内容でした。

### 第2講義「地方議会制度について」

講師:全国市議会議長会 企画議事部副部長 篠田 光洋氏

【講義内容】地方議会制度に関する基本的な事項についての説明

- |               |               |           |
|---------------|---------------|-----------|
| 1 地方議会の権限     | 2 地方議会の権利     | 3 地方議会の義務 |
| 4 議員の発言と法的責任等 | 5 議員の兼職・兼業の禁止 |           |
| 6 本会議の運営      | 7 委員会の運営      |           |

#### 【所見】

任期が始まり半年余りが経過しました。様々なルールや決まり事、申し合わせ事項等、一つずつ経験しながら覚えている状況です。まとめて落ち着いて「講義」で説明を受けたことで様々な事について整理ができたように思います。今回の講義を受け、改めて「議会のしおり」に目を通したいと思いました。

5月8日(木) 第2日目

### 第1講義「地方議会と自治体財政」

講師：武庫川女子大学経営学部教授 金崎 健太郎氏

#### 【講義内容】

- ・地方財政制度のポイント
- ・自治体予算の基本

#### 【所見】

これまでに「自治体財政」に関する講義を受けたことがありましたが、洗練されており大変聞きやすい内容で、「地方交付税」「臨時財政対策債」「財政調整基金」等の用語についての理解が深まりました。また、自治体予算の基本については、予算審議においての着眼点等大いに参考になる内容でした。

### 第2講義「条例と政策の審査・立案」

講師：元衆議院法制局参事 吉田 利宏氏

#### 【講義内容】

- 1 なぜ、議会からの政策立案が必要か
- 2 政策立案のためのスキルアップ
- 3 条例の典型的な規定

#### 【所見】

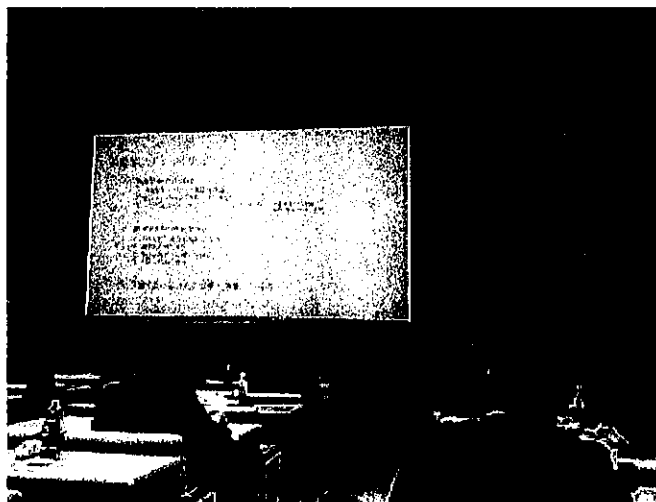
政策立案の必要性から実例を引用しての講義、大変有用でした。責務既定の順番に違いが出る等、同等の内容の条例であっても、施行者の考え方によって違いが出るのが印象に残りました。

#### 【演習】「条例立案に関するグループ演習」

5～6人のグループで条例立案の演習（意見交換・発表・まとめ）

#### 【所見】

意見を交わすことにより新たな考え方が浮かび上がってきます。思い込みを戒めるとともに、議論をすることの有効性を体感することができました。



5月9日(金) 第3日目

第1講義「これからの地方議員に期待されていること」

講師：慶應義塾大学法学部政治学科教授 谷口 尚子氏

【講義内容】

多様な人材の地方議会への参画促進

- 1 日本の民主主義
- 2 選挙の投票率を向上させるには
- 3 「主権者教育」は効果的か？
- 4 「地方議員のなり手」を増やすには？
- 5 終わりに：地方議会の改革について

我が国における地方議会のデジタル化

- 1 地方議会の危機とデジタル化
- 2 デジタル化時代における住民との関係
- 3 議会のオープン化

【所見】

「民主主義」「投票率」「主権者教育」「地方議員のなり手」の切り口の現状解説・課題提起、「地方議会のデジタル化」の必要性・有効性についての解説、普段意識していない内容が多く、新鮮であり、三田市に置き換えて考えさせられる内容でした。

【全体所見】

今回の研修に参加したのは、「条例と政策の審査・立案」の内容に関心が高かったからです。これまで漠然としていたものが、講義を受けて、「どうしてほしいか」「何が問題なのか」「3つの解決方法(工夫・お金・条例)」「責務既定の順番」等、演習も含めて指針を示してもらったように思います。「自治体財政」の講義では予算審議の着眼点等、今後の参考になる内容がありました。

また、多くの他の地方議員の方々と意見交換をすることができたのも、良い経験になりました。

